学校教育目標の具現化全体構想

めざす人間像
人権の尊重を基調として、心豊かな国家・社会の形成者として進んで平和に貢献できる人

教 育 理 念
日本国憲法、教育基本法等教育諸法規並びに本県の教育基本方針に則り、本校児童生徒の実態・特性に即した教育を進める。

本県の具体目標

- ・日本国憲法
- ・教育関係法規
- ・県教育基本方針
- ・県人権教育基本方針

教 育 目 標
健康で安全な学校生活を通して、心豊かでたくましく生き抜く児童生徒の育成

- 児童生徒の実態
- 保護者の願い
- 教師の願い
- 地域社会の実態

本校の具体目標

めざす学校像
- ・保護者や地域に信頼される学校
- ・助け合いつながりのある学校
- ・笑顔あふれる明るい学校

児童生徒像
明るい子
がんばる子
すすんでやる子

めざす教師像
- ・人権を尊重し信頼される教師
- ・児童生徒に寄り添い、実践を通して成長を促す指導を行う教師
- ・保護者や地域の願いに応える教師
- ・健康で明るく心豊かな教師

明るい子	
小学部	・笑顔でこたえることのできる子 ・明るく元気な子
中学部	・なかよく勉強できる生徒 ・生き生きと活動できる生徒
高等部	・協力して活動できる生徒

がんばる子	
小学部	・粘り強くがんばる子 ・最後までやりぬく子
中学部	・途中であきらめずがんばる生徒 ・よく考え努力する生徒
高等部	・何事にもチャレンジする生徒

すすんでやる子	
小学部	・いろいろなことに興味関心をもつ子 ・何でも挑戦する子
中学部	・自分から進んでやろうとする生徒 ・意欲的に行動する生徒
高等部	・何事にも主体的に取り組む生徒

家庭	学校教育目標の具現化にかかる教育活動への理解と協力体制を確立し、児童生徒の教育目標の達成を図る。
地域社会	地域の人々との活動を共にする機会を積極的に設け、好ましい人間関係を育てるとともに、肢体不自由教育への理解を深める。

重 点 目 標
児童生徒一人一人の調和的な発達
↑ 適切な指導　↑ 必要な支援

清武せいりゅう支援学校PTA
学校との緊密な連携により、教育の振興と児童生徒の福祉の増進を図る。

こども療育センター
医教の連携を密にして、学校教育目標の具現化に寄与する。
生活指導、リハビリ、診療

学 部 目 標

小 学 部
健康で豊かな生活を送るための基本的な生活習慣や知識、技能、態度を養う。

中 学 部
豊かな人間性を育み、身近な社会生活に必要な生活習慣や知識、技能、態度を養う。

高 等 部
生徒の自主性を尊重し、自立に向けてこれまで獲得してきた基礎学力や諸能力を生活に生かし、社会の一員として豊かに生きる力を養う。

小学部	中学部	高等部
低学年　中学年　高学年	1学年　2学年　3学年	1学年　2学年　3学年
目　標	目　標	目　標
Ⅰ課程　Ⅱ課程　Ⅲ課程	Ⅰ課程　Ⅱ課程　Ⅲ課程	Ⅰ課程　Ⅱ課程　Ⅲ課程
学級経営目標（9学級）	学級経営目標（11学級）	学級経営目標（6学級）

全 体 計 画

- 生徒指導
- 進路指導
- 教育課程
- 小中高等部
- 自立活動
- 特別活動

- 人権教育
- 保健体育
- 研修
- 環境整備
- 危機管理体制全体計画
- 主権者教育
- キャリア教育
- 道徳教育